

はりきり 一年生



近藤



松尾



村田



笠原



高橋



三上



龍田



高戸



山口



福原

我家の長男も一年生。毎朝「おはよう」の元気な声で始まる一日も、学校から帰るまでは不安でいっぱい。幼稚園ではなかった宿題をしたり、時間割りを合わせたり、勉強したり。学校から帰り一日の出来事を話してくれました。

人生で一番大切で有意義な小学校六年間。学習だけでなく心も豊かに何事にもくじけない強い男の子に、育ってほしいと願っています。

早いもので我が家の長男も一年生。甘えん坊で親も何かと心配ですが、毎日ランドセルを背負い元気良く出かけて行く姿はとてもうれしそう。まだ園生活が抜け切らない様で、宿題や時間割り合わせも嫌々ながら頑張っています。

これからの学校生活、色々な事に会おうでしょうが一杯頑張って、楽しい思い出を沢山作ってほしいと思います。

小学生服もようやく慣れる様になりました。今までは、「たっだいま！」と言いか言わぬうちに外へ飛び出して行く毎日でした。でも、宿題や時間割り合わせがあり、遊びたい気持ちを抑えて頑張っている姿に、一年生になったという自覚が伺えます。これから色々な事に会おうでしょう。挫けず、たくましく、欲を言えば、心の豊かな人

に育って欲しいと思います。

運動も遊びも何事も一生懸命がんばってほしいものです。失敗なんか怖くない。アタック!

父、母より

父、母より

父、母より

通いなれたいつもの登校も、四月からはピカピカのランドセルと黒の学生服、それにつば付の黄色帽子、急にやんちゃっぽく、男の子らしくなった息子を見てみると、大きくなったなあとしみじみ痛感する今日このごろです。

これから六年間、勉強も運動も遊びも何事も一生懸命がんばってほしいものです。失敗なんか怖くない。アタック!

父、母より

父、母より

初めの頃はぎこちなかった制服の脱ぎ着も、ずいぶん上手になりました。ひっこみ思案を心配する親の気持ちとは反対に、初めて経験する色々な事にとまどいながらも、楽しくてしょうがない様子ともうれしです。これからは何れでも興味を示す一年生の時の気持ちを忘れずに、のびのび育って下さい。

父、母より

父、母より

父、母より



今年桜の満開の日に無事入学式を迎えることが出来ました。これからの六年間たくさん経験をし嬉しうこと、悲しいこと、辛いことなどいろいろあると思はれど「何ごとががんばれば出来ないことはない」ということをいつも思い進んでいってほしいと思います。又明るく積極的になりだれからも好かれる様子がなればいいですね。



篠崎



大森

幼かった娘も一年生となり、日々成長しているようです。保育園の頃は、お友達ともあまり遊ばずとも心配しましたが、今では捜し回らなければならぬ程夢中になって遊んでいます。少人数という事で最初は不安でしたが、上下のつながりもしっかりして優しい上級生の人達を見てるとやがては娘もこの子達のように、思いやりのある子になってくれる事と思います。



青木



小西



みんななかよし ようちえん!!

保育園の時は、日常生活も幼く遊びもそうでした。幼稚園に入ってからは、朝早く起き、ごはんを食べて歯を磨き、今までにないこと家族みんなで大人になった子を見て嬉しく思います。幼稚園までの道順の心配もありましたが、この二週間でだいぶ慣れたことを園の先生、皆様方に感謝の気持ちでいっぱいです。

森崎 康子



保育園から幼稚園、言葉の通り大事なこの時期を迎え、保育園ではバス通園、幼稚園では長い道のりを歩いて集団登校、子供にとって厳しい道なのです。家では「お母さんと一緒に行く」、「お友達と行かない」と言いながらも外へ出ると、ぐずらず行ってくれたことが何よりも喜びです。心配なことも沢山ありますが、新郷幼稚園児として健康で明るい毎日園へ通ってくださることを望みます。

PTA 行事予定	
五月	郷の集い発刊
六月	PTA 両親学級(十日) 町P連講演(十日)
七月	保護者会(中旬) 第一回廃品回収(下旬) ソフト、フットベースボール、ソフトバレーボール大会(二十九日)
八月	奉仕作業(十九日)
九月	合同体育祭(中旬)
十月	両親学級(中旬)
十一月	祖父母学級(十日) 研修旅行(十八日)
十二月	保護者会(下旬) 第二回廃品回収(下旬)
平成三年一月	町内子どもかるた会
二月	父親学級(三日)
三月	郷の集い発刊

担任紹介	
幼稚園	絹谷 眞由美
一年	藤谷 信子
二年	八十嶋 早苗
三年	小林 敦子
四年	城下 博美
五年	西行 達郎
六年	柳原 達郎

転任のごあいさつ

佐藤 博之 中西美恵子

過ぎ去った日は、懐かし
く美しく心に残るものです。
それが充実した日々である
ほどより強くなります。
新郷校に寄せて頂き、幸
せな二年間であったことを
感謝申し上げます。

象徴としての「陰徳の松」
にこめられたもの。それは
PTAの皆さん、地区の方々
の「おらが学校」のような温
かいご支援であり、お子様
たちの心豊かな健やかな成
長への願いです。ご期待を
背に、教育の原点とも言え
るお子様たちとのふれ合い
を励みとしながら微力を傾
注しとの気持ちは持ちなが
らも、責務を充分果たし得な
かった身を恥しく思ってお
ります。しかし、お子様た
ちとの別の握手の手のぬく
もりが、涙が、心の穴を埋
めてくれました。

今、九九〇名の生徒と一
人でも多く接し、ぬくもり
を持ち、新郷校での体験を
生かそうと頑張っています。
末筆になりましたが、新
郷校のご発展と皆様方のご
多幸をお祈り申し上げ、心
からのお礼のご挨拶といた
します。



最後にになりましたが、皆
様の御多幸と新郷小学校・
新郷幼稚園の益々の御発展
をお祈り申し上げ、御礼の
御挨拶といたします。

平成2年度新郷校PTA委員名一覧表

Table with 7 columns: PTA委員名, 運営委員, 庶務委員, 補導委員, 学級委員, 保体委員, 校外委員. Lists names and roles for each category.

学校だより

生き生き
新郷っ子を
めざして

学校教育目標「心ひろく、
かしこく、たくましく」を
ふまえ、高度情報化時代に
生きる感性豊かな児童、個
性豊かで創造に生きる姿勢
を持った児童像を描き、研
究テーマを「個性と感性を
育てる教育」と、捉えて、
今年で四年目に入ります。
今年も、その実現のため、
個別化、オープン化、メディ
アの活用化の三点からアプ
ローチを試み、これらを効
果的に行う場として、コン
ピュータ利用教育、生き生
きタイムを設定しました。
生き生きタイムとは、地
域性を生かしての主体的な
体験を通じた教育活動です。
今年も、先日行われた新入
生歓迎お楽しみ会から始め、



一年を通していろいろ計画
されています。
コンピュータ利用教育で
は、CAI(コンピュータ
支援による教授)と、それ
以外の利用とに分けて、二
つの角度、視点から進める
ことになりました。CAI
では、個人差に応じた学習
環境を整備して、主体的な
学習を促し、自ら意欲を高
めようとするものです。そ
のため、授業でのコンピュ
ータの位置づけを明確にし
たり、ソフトの内容を充実し
たりしていき、又、リテラ
シー(コンピュータを使う
基本的能力)の年間計画も
作成し、CAI以外の利
用をはかっていくことにし
ました。そして、子どもた
ちが、能動的にパソコンに
向かう場が多くなることを
期待して、今年も歩み出し
ました。

編集後記

子ども達は、目をかがや
かせて一步一步確実に前進
をはじめました。
郷の集いの発刊に当たり、
原稿をお寄せいただきまし
た方々に、心よりお礼申し
上げます。
次回の郷の集いに何かお
もしろいアイデアがあり
ましたら、各学級委員まで
お願いいたします。